

社協 那加三支部だより

編集・発行
各務原市
社会福祉協議会
那加三支部

支部だより発刊にあたって

社協那加三支部だより編集委員会

日頃は皆さま方から社会福祉協議会（社協）に対して、いろいろご援助・ご協力をいただきありがとうございます。そのお陰をもちまして、支部の活動も年々順調にすすめられてきております。しかし、皆さま方にその活動の様子をなかなかお知らせするチャンスが得られませんでした。今回やっと「那加三支部だより」を発刊することによって、その活動内容を知っていただくことができるようになりました。

これによって更に一層社協に対するご理解を深めていただき、お互いに手を取りあい、助けあって、本当に「心のふれあう福祉のまちづくり」を目指していきたいと思ひます。

「社協」は昭和五十七年以来ずっと

皆さま方のご援助によって今日のような立派な姿に育ってきました。名実ともに市民の社協になりつつあります。

毎年八月には皆さま方から、社協会員としての会費を納めていただいております。これは、会員がみんな運営していく自主的民間組織であるからです。市社協に納められた那加三校下の会費分の40%が支部に交付されて活動費にあてられております。

このように、社協は住民の自主的組織として運営されているものですから私たち支部役員は、今後も皆さま方のご意見やご協力によって、より充実した内容の活動に励み、住みよいまちづくりを目指して努力したいと思います。よろしく願ひします。

那加三支部 への交付金

S.61 251,000円
S.62 245,000円

納入実績

(S.61)628,600円

世帯数 1,825

一般会員 1,369
(300円以上)

特別会員 206
(1,000円以上)

加入率 86.3%

(S.62)612,900円

世帯数 1,800

一般会員 1,326
特別会員 201

加入率 86.0%

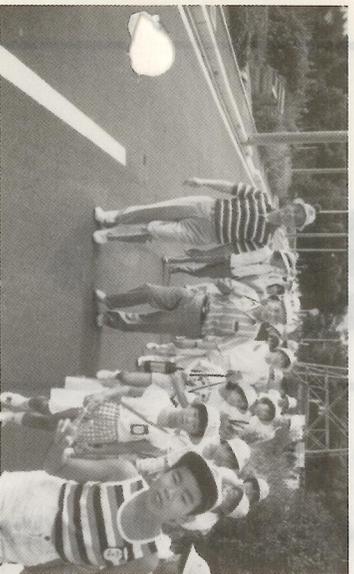


昭和六十一年 八 月 日 日

昭和六十二年度の支部活動をふりかえり 社協の活動を「紹介」しましょう

S.62.8.1～
那加三校下各広報会で、社協会員募集と会費納入のご協力を得まして、1頁の表のように、612,900円の会費が納められました。その40%の245,000円が交付され、那加三支部の活動費として使われました。

ここで皆さんにお願いします。
加入が増加し、また、特別会員がふえれば、会費が増えます。そうなれば交付金が支部に沢山きます。今年はこの「支部だより」と共に「ふきん」をお配りします。「福祉の心育て」にお役立て下さい。



優しい心と思いやり
が社協那加三支部
社協那加三支部

昭和63年度は、5月7日(土)に総会を開催し、4頁掲載のよき活動計画、収支予算を決定していただきました。
早速「支部だより」編集委員会が活動を開始し、「社協」PRの資料まとめに入る。
—今見ていただいている
—これがその第1号です—
—みんな育ててやって下さい!

S.62.8.2 歩け歩け大会参加

約300人参加

那加三小⇔手力雄神社

(コースは未定ですが、今年も実施されますので、多数ご参加下さい)

S.62.10.10 第20回 那加三校下市民運動会参加



福

祉

校下市民の誰もが

=参加する10/10スポーツの祭り=

今年もいろいろなスポーツに参加して、体力づくりと多くのみなさんとのふれあいを楽しんで下さい!



この作品は、「情緒障害児の勇二君という少年を中心にクラスの先生や子供たちの暖かい心のかよいが笑いと言の涙のドラマで展開されています。」
明日に向かってみんなの瞳が輝いています!

今年の福祉映画会

那加南福祉センターにて

八月四日(木) 午後七時より

ソンガ 「はばだけ」と

「ゲゲの鬼太郎」 明日への瞳

福祉に関する作文や

標語を募集します

那加三小学校高学年のみなさん(五・六年)長い夏休みのひとときを「福祉を考えるときにあて下さい。
お父さんやお母さんと話をするのもいいですね。
「思いやり」「みんなの幸」などいろいろのテーマをもって、みなさんの考えをまとめて下さい。
○学校の担任の先生か、広報会長さん、民生委員さんに出して下さい。
お待ちしております!

昭和六十年 入選標語

- 優しい心と思いやり
- あなたが広げる福祉の輪
- いたわりの心は 親から子へ 孫へ
- 健やかに のびせ大きく 福祉の芽
- 思いやる 心が結ぶ 福祉の輪

